



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社きんでん

コード番号 1944 URL <http://www.kinden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 前田 幸一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 水本 昌孝

TEL 06-6375-6000

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日

平成25年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	220,143	4.6	8,214	26.2	9,200	31.7	4,764	225.6
25年3月期第2四半期	210,518	3.3	6,511	△32.4	6,987	△30.5	1,463	△72.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 13,966百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 482百万円 (△87.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.11	—
25年3月期第2四半期	5.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	479,866	336,976	70.0
25年3月期	510,209	347,949	68.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 335,768百万円 25年3月期 347,217百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	10.00	16.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期(予想)期末配当金の内訳 記念配当2円00銭 特別配当2円00銭

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	470,000	△4.3	18,500	△6.4	20,000	△8.4	11,200	14.4	50.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	218,141,080 株	25年3月期	266,065,080 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	987,384 株	25年3月期	18,878,127 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	225,745,198 株	25年3月期2Q	247,201,365 株

(注)当社は平成25年5月16日付で自己株式を30,000,000株取得し、当該時点で既に所有していた自己株式の一部17,924,000株との合計数47,924,000株を平成25年5月28日付で消却しました。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	406,000	△4.9	14,000	△30.8	16,000	△30.5	9,200	△14.8	41.48

(注)直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P. 3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
四半期連結損益計算書(第2四半期連結累計期間) .....	P. 6
四半期連結包括利益計算書(第2四半期連結累計期間) .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 10
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 10
4. (参考) 個別財務諸表 .....	P. 11
(1) 四半期個別貸借対照表 .....	P. 11
(2) 四半期個別損益計算書(第2四半期累計期間) .....	P. 13
5. (参考) 個別業績の概要 .....	P. 14~16

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の我が国経済は、政府の経済政策を背景に株高・円安が進行し個人消費や輸出に持ち直しの動きが見られ、企業の生産や雇用情勢も緩やかに改善に向かうなど景気に回復の兆しが見え始めました。

建設業界におきましては、公共投資は震災関連予算を中心に増加したものの、民間設備投資は未だに本格的な回復に至らず、労務費が上昇するなど厳しい経営環境が続きました。

このような景況下、当社グループは、全社を挙げて一定量の受注確保と利益重視の方針に取り組み、営業活動を積極果敢に展開する一方、生産性の向上、原価の低減、業務の効率化に努めました結果、当第2四半期連結累計期間の完成工事高は2,201億4千3百万円（前年同期比4.6%増）となり、営業利益は82億1千4百万円（前年同期比26.2%増）、経常利益は92億円（前年同期比31.7%増）、四半期純利益は47億6千4百万円（前年同期比225.6%増）となりました。完成工事高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前年同期実績を上回りました。

### (個別の業績)

連結業績のほとんどを占める個別業績については、完成工事高は前年同期より57億2千8百万円増加し、1,920億3千8百万円（前年同期比3.1%増）となりました。営業利益は、完成工事総利益が前年同期より減少したことと、前年同期は風力発電子会社に対する貸倒引当金の取崩益が発生したことにより、前年同期より21億7千6百万円減少し、65億4千7百万円（前年同期比24.9%減）となりました。経常利益は、79億6千6百万円（前年同期比16.9%減）となり、四半期純利益は、投資有価証券評価損の発生が僅少であったことなどにより、前年同期より1億5千6百万円減少の46億3千5百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

### (個別の完成工事高)

完成工事高は1,920億3千8百万円で前年同期より57億2千8百万円増加（前年同期比3.1%増）となりました。

得意先別では、関西電力グループが387億9千6百万円で前年同期より73億3千7百万円の減少（前年同期比15.9%減）、うち関西電力が279億6千4百万円で前年同期より64億3千1百万円の減少（前年同期比18.7%減）となりました。一般得意先は1,532億4千2百万円で前年同期より130億6千6百万円増加（前年同期比9.3%増）しました。関西電力グループの主な減少の要因は配電工事の減少です。

工事種別では、配電工事が255億1千1百万円で前年同期より65億2千4百万円の減少（前年同期比20.4%減）、一般電気工事が1,129億2千3百万円で前年同期より55億5千8百万円の減少（前年同期比4.7%減）、情報通信工事が253億2千4百万円で前年同期より51億5千8百万円の増加（前年同期比25.6%増）、環境関連工事が125億8千6百万円で前年同期より5億6百万円の増加（前年同期比4.2%増）、電力その他工事が156億9千3百万円で前年同期より121億4千6百万円の増加（前年同期比342.4%増）となりました。配電工事の減少の主な要因は関西電力からの工事量の減少です。一般電気工事の減少の主な要因は、前年同期では大型の完成基準適用工事が数件完成となったことが影響しており、その影響を除くと当期の完成工事高は前年同期よりも増加しています。情報通信工事の増加の主な要因は移動体基地局工事の増加、電力その他工事の増加の主な要因はメガソーラー発電所工事の増加です。

### (個別の受注工事高)

受注工事高は2,460億2千3百万円で前年同期より402億9千9百万円増加（前年同期比19.6%増）となりました。

得意先別では、関西電力グループが469億8千1百万円で前年同期より7億4千8百万円の増加（前年同期比1.6%増）、うち関西電力が318億7千2百万円で前年同期より27億4千4百万円の減少（前年同期比7.9%減）となりました。一般得意先では、産業構造の変化や客先ニーズをしっかりと捕まえることができた結果、1,990億4千2百万円で前年同期より395億5千1百万円増加（前年同期比24.8%増）となりました。

工事種別では、配電工事が264億1千4百万円で前年同期より52億6千9百万円の減少（前年同期比16.6%減）、一般電気工事が1,465億6千4百万円で前年同期より262億2千5百万円の増加（前年同期比21.8%増）、情報通信工事が307億2千9百万円で前年同期より8億7千4百万円の増加（前年同期比2.9%増）、環境関連工事が173億4千万円で前年同期より44億1千3百万円の増加（前年同期比34.1%増）、電力その他工事が249億7千6百万円で前年同期より140億5千5百万円の増加（前年同期比128.7%増）となりました。配電工事の減少の主な要因は関西電力からの発注量の減少です。一般電気工事の増加の主な要因は事務所ビル、医療施設、教育施設、物流施設、商業施設などの増加によるものです。環境関連工事の増加の主な要因は医療施設、教育施設の受注によるもので、電力その他工事の増加の主な要因はメガソーラー発電所工事、架空送電線工事の増加によるものです。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産・負債)

流動資産は前連結会計年度末と比べ421億2千3百万円減少し、2,563億3千4百万円(前年度末比14.1%減)となり、流動負債は235億3千4百万円減少し、1,168億7千2百万円(前年度末比16.8%減)となりました。流動資産減少の主な内訳は受取手形・完成工事未収入金等、有価証券の減少によるもので、流動負債減少の主な内訳は支払手形・工事未払金等の減少によるものです。流動資産減少の要因は、前年度末に計上した債権回収がすすんだものの、前年度末に計上した債務の支払等や株主価値向上の目的で実施した自己株式の取得等によります。また、現金預金と有価証券をあわせた手元資金は158億2千8百万円減少し、670億6千4百万円(前年度末比19.1%減)となりました。手元資金が減少した要因は、四半期純利益の計上、債権回収がすすんだことがあったものの、自己株式の取得による支出、法人税の支払、配当金の支払等が大きかったことによります。

固定資産は、株価の上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末と比べ117億7千9百万円増加し、2,235億3千1百万円(前年度末比5.6%増)となりました。

固定負債は、株価の上昇による繰延税金負債の増加等により、前連結会計年度末と比べ41億6千4百万円増加し260億1千6百万円(前年度末比19.1%増)となりました。

これらの結果、総資産は前連結会計年度末に比べ303億4千3百万円減少し、4,798億6千6百万円(前年度末比5.9%減)となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ193億7千万円減少し、1,428億8千9百万円(前年度末比11.9%減)となりました。

## (純資産)

四半期純利益の計上による増加、株価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加、株主価値向上を目的に取得した自己株式と既に所有していた自己株式の一部を消却したことによる減少、配当金の支払により前連結会計年度末に比べ109億7千3百万円減少し、3,369億7千6百万円(前年度末比3.2%減)となりました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.9ポイント上昇し、70.0%となりました。自己株式の取得を行い自己資本を圧縮したにもかかわらず自己資本比率が上昇した要因は、負債総額の減少が自己株式の取得による自己資本の圧縮額より大きかったことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第2四半期まで計画どおり推移できたことと、受注についても第2四半期まで順調に推移していることから、平成25年5月15日に発表した予想と変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 税金費用算定方法

税金費用の算定については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	33,893	35,064
預け金	5,000	5,000
受取手形・完成工事未収入金等	186,046	149,017
有価証券	49,000	32,000
未成工事支出金	16,163	23,208
材料貯蔵品	1,896	1,857
繰延税金資産	6,466	6,483
その他	6,772	7,640
貸倒引当金	△6,779	△3,935
流動資産合計	298,458	256,334
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	86,885	87,059
機械・運搬具	36,413	36,735
工具器具・備品	10,593	10,644
土地	56,710	58,081
建設仮勘定	12	20
減価償却累計額	△86,457	△88,387
有形固定資産合計	104,157	104,153
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	86,943	96,612
長期預け金	5,000	5,000
前払年金費用	3,283	5,461
繰延税金資産	823	781
その他	14,272	14,309
貸倒引当金	△4,645	△4,669
投資その他の資産合計	105,678	117,496
固定資産合計	211,751	223,531
資産合計	510,209	479,866

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	81,669	60,971
短期借入金	16,600	16,572
未払法人税等	6,324	3,513
未成工事受入金	11,279	16,343
工事損失引当金	3,658	2,997
完成工事補償引当金	462	505
役員賞与引当金	175	—
その他	20,238	15,968
流動負債合計	140,407	116,872
固定負債		
繰延税金負債	5,670	9,899
退職給付引当金	15,339	15,652
役員退職慰労引当金	267	204
その他	574	259
固定負債合計	21,852	26,016
負債合計	162,260	142,889
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金	29,846	29,657
利益剰余金	287,755	252,694
自己株式	△15,881	△778
株主資本合計	328,132	307,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,556	28,373
為替換算調整勘定	△1,471	△590
その他の包括利益累計額合計	19,084	27,783
少数株主持分	732	1,208
純資産合計	347,949	336,976
負債純資産合計	510,209	479,866



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
完成工事高	210,518	220,143
完成工事原価	185,572	194,208
完成工事総利益	24,945	25,934
販売費及び一般管理費	18,434	17,720
営業利益	6,511	8,214
営業外収益		
受取利息	221	248
受取配当金	497	516
不動産賃貸料	150	139
為替差益	—	217
その他	235	222
営業外収益合計	1,105	1,345
営業外費用		
支払利息	145	145
持分法による投資損失	76	5
為替差損	213	—
特別弔慰金	62	76
その他	129	132
営業外費用合計	628	358
経常利益	6,987	9,200
特別利益		
固定資産売却益	35	39
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	38	39
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	0	3
減損損失	34	15
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	1,901	110
その他	10	1
特別損失合計	1,946	132
税金等調整前四半期純利益	5,079	9,107
法人税等	3,372	3,918
少数株主損益調整前四半期純利益	1,707	5,188
少数株主利益	244	424
四半期純利益	1,463	4,764

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,707	5,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,375	7,816
為替換算調整勘定	126	924
持分法適用会社に対する持分相当額	23	36
その他の包括利益合計	△1,225	8,777
四半期包括利益	482	13,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	230	13,463
少数株主に係る四半期包括利益	251	503

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,079	9,107
減価償却費	2,576	2,319
減損損失	34	15
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,449	△2,824
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△1,133	△660
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△931	300
受取利息及び受取配当金	△718	△765
支払利息	145	145
為替差損益(△は益)	146	△155
持分法による投資損益(△は益)	76	5
投資有価証券評価損益(△は益)	1,901	110
会員権評価損	10	1
有形固定資産売却損益(△は益)	△34	△37
有形固定資産除却損	0	3
投資有価証券売却損益(△は益)	△3	—
売上債権の増減額(△は増加)	31,150	37,334
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△5,033	△7,017
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	757	51
前払年金費用の増減額(△は増加)	△1,042	△2,177
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,098	△20,762
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△1,643	4,789
その他	△1,663	△5,705
小計	11,125	14,076
利息及び配当金の受取額	750	826
利息の支払額	△145	△145
法人税等の支払額	△6,125	△6,713
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,604	8,044
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△455	△1,593
定期預金の払戻による収入	705	1,149
有形固定資産の取得による支出	△2,638	△2,481
有形固定資産の売却による収入	37	77
投資有価証券の取得による支出	△2,625	△222
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,013	2,513
貸付けによる支出	△6	△2
貸付金の回収による収入	11	2
その他	△132	271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,090	△286

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,089	△17
自己株式の取得による支出	△6	△22,440
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△1,977	△2,471
少数株主への配当金の支払額	—	△26
その他	△129	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,202	△24,994
現金及び現金同等物に係る換算差額	△47	709
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,736	△16,525
現金及び現金同等物の期首残高	100,243	79,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	97,507	63,149

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年5月15日開催の取締役会の決議に基づき、株主価値向上を目的として、平成25年5月16日に、市場買付けにより当社普通株式30,000,000株を総額22,410百万円で取得し、平成25年5月28日付で既に保有している自己株式の一部である17,924,000株との合計数47,924,000株、37,543百万円の消却を実施しました。この消却により、自己株式が37,543百万円、資本剰余金が189百万円、利益剰余金が37,354百万円減少しております。

4. (参考) 個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,231	15,386
預け金	5,000	5,000
受取手形	9,081	7,426
完成工事未収入金	155,470	125,108
有価証券	49,000	32,000
未成工事支出金	14,434	19,351
材料貯蔵品	1,684	1,623
繰延税金資産	6,026	6,026
その他	5,653	6,914
貸倒引当金	△6,211	△3,894
流動資産合計	254,371	214,942
固定資産		
有形固定資産		
建物	75,818	75,903
構築物	5,338	5,344
機械及び装置	1,996	1,991
車両運搬具	15,670	15,865
工具器具・備品	9,701	9,714
土地	55,940	55,925
建設仮勘定	0	20
減価償却累計額	△76,630	△77,895
有形固定資産合計	87,837	86,869
無形固定資産		
借地権	117	117
電話加入権	149	149
ソフトウェア	1,012	1,009
無形固定資産合計	1,279	1,276
投資その他の資産		
投資有価証券	81,753	90,777
関係会社株式	4,650	4,911
長期預け金	5,000	5,000
長期貸付金	65	64
従業員に対する長期貸付金	6	11
関係会社長期貸付金	28,739	29,739
破産更生債権等	49	44
長期前払費用	95	97
前払年金費用	3,283	5,461
その他	10,869	10,404
貸倒引当金	△5,347	△4,891
投資その他の資産合計	129,166	141,619
固定資産合計	218,283	229,766
資産合計	472,654	444,708

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	2,004	2,227
工事未払金	66,212	50,263
短期借入金	15,010	15,460
未払金	6,861	5,556
未払費用	8,187	6,538
未払法人税等	5,784	3,214
未成工事受入金	7,948	11,263
工事損失引当金	3,037	2,492
完成工事補償引当金	188	208
役員賞与引当金	85	—
その他	4,242	2,808
流動負債合計	119,563	100,034
固定負債		
繰延税金負債	5,249	9,349
退職給付引当金	14,095	14,369
その他	820	715
固定負債合計	20,164	24,434
負債合計	139,728	124,469
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金		
資本準備金	29,657	29,657
その他資本剰余金	189	—
資本剰余金合計	29,846	29,657
利益剰余金		
利益準備金	6,602	6,602
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	326	326
別途積立金	249,400	222,400
繰越利益剰余金	16,095	7,905
利益剰余金合計	272,425	237,235
自己株式	△15,881	△778
株主資本合計	312,801	292,525
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,124	27,713
評価・換算差額等合計	20,124	27,713
純資産合計	332,926	320,239
負債純資産合計	472,654	444,708

(2) 四半期個別損益計算書

(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
完成工事高	186,309	192,038
完成工事原価	164,218	170,360
完成工事総利益	22,091	21,677
販売費及び一般管理費	13,367	15,129
営業利益	8,723	6,547
営業外収益		
受取利息	67	78
有価証券利息	146	139
受取配当金	897	1,133
為替差益	—	153
その他	270	248
営業外収益合計	1,381	1,753
営業外費用		
支払利息	132	132
貸倒引当金繰入額	1	33
為替差損	246	—
特別弔慰金	62	76
その他	79	91
営業外費用合計	522	334
経常利益	9,583	7,966
特別利益		
固定資産売却益	35	37
特別利益合計	35	37
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	8	0
減損損失	34	15
投資有価証券評価損	1,875	110
その他	8	1
特別損失合計	1,927	129
税引前四半期純利益	7,691	7,873
法人税等	2,898	3,237
四半期純利益	4,792	4,635

(注) 1. 開示した四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. 開示した四半期個別財務諸表は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成しています。



5. (参考) 個別業績の概要

(1) 平成26年3月期第2四半期の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

①個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	192,038	3.1	6,547	△24.9	7,966	△16.9	4,635	△3.3
25年3月期第2四半期	186,309	3.0	8,723	△1.0	9,583	△1.3	4,792	△9.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.54	-
25年3月期第2四半期	19.39	-

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	444,708	320,239	72.0	1,474.71
25年3月期	472,654	332,926	70.4	1,346.86

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 320,239百万円 25年3月期 332,926百万円

(2) 受注工事高、完成工事高及び次期繰越工事高

(単位: 百万円)

項目	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	対前年同四半期 増減(△)
期首繰越工事高	257,984	245,799	△12,184
期中受注工事高	205,724	246,023	40,299
合計	463,708	491,823	28,114
内完成工事高	186,309	192,038	5,728
差引次期繰越工事高	277,399	299,785	22,386

(3) 得意先別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位: 百万円)

得意先	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力グループ	46,233	22.5	46,981	19.1	748	1.6
内 関西電力(株)	34,616	16.8	31,872	13.0	△2,744	△7.9
一般得意先	159,490	77.5	199,042	80.9	39,551	24.8
合計	205,724	100.0	246,023	100.0	40,299	19.6

②完成工事高

(単位：百万円)

得意先	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力グループ	46,133	24.8	38,796	20.2	△7,337	△15.9
内 関西電力(株)	34,395	18.5	27,964	14.6	△6,431	△18.7
一般得意先	140,176	75.2	153,242	79.8	13,066	9.3
合計	186,309	100.0	192,038	100.0	5,728	3.1

(4) 工事種別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	31,684	15.4	26,414	10.7	△5,269	△16.6
一般電気工事	120,338	58.5	146,564	59.6	26,225	21.8
情報通信工事	29,854	14.5	30,729	12.5	874	2.9
環境関連工事	12,926	6.3	17,340	7.0	4,413	34.1
電力その他工事	10,920	5.3	24,976	10.2	14,055	128.7
合計	205,724	100.0	246,023	100.0	40,299	19.6

②完成工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	32,035	17.2	25,511	13.3	△6,524	△20.4
一般電気工事	118,482	63.6	112,923	58.8	△5,558	△4.7
情報通信工事	20,165	10.8	25,324	13.2	5,158	25.6
環境関連工事	12,079	6.5	12,586	6.5	506	4.2
電力その他工事	3,546	1.9	15,693	8.2	12,146	342.4
合計	186,309	100.0	192,038	100.0	5,728	3.1

(5) 工事種別次期繰越工事高

(単位：百万円)

工 事 種 別	前第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)		当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)		対前年同四半期 増 減 (△)	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%
配 電 工 事	9,609	3.5	7,708	2.6	△1,901	△19.8
一 般 電 気 工 事	214,423	77.3	221,152	73.8	6,728	3.1
情 報 通 信 工 事	20,081	7.2	20,379	6.8	298	1.5
環 境 関 連 工 事	19,587	7.1	23,069	7.7	3,481	17.8
電 力 そ の 他 工 事	13,697	4.9	27,475	9.1	13,778	100.6
合 計	277,399	100.0	299,785	100.0	22,386	8.1

(6) 平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)受注工事高及び完成工事高予想

①得意先別

(単位：百万円)

得 意 先	受注工事高		完成工事高	
	金 額	%	金 額	%
関 西 電 力 グ ル ー プ	86,000	20.5	86,000	21.2
内 関 西 電 力 (株)	66,000	15.7	65,500	16.1
一 般 得 意 先	334,000	79.5	320,000	78.8
合 計	420,000	100.0	406,000	100.0

②工事種別

(単位：百万円)

工 事 種 別	受注工事高		完成工事高	
	金 額	%	金 額	%
配 電 工 事	60,600	14.4	61,000	15.0
一 般 電 気 工 事	240,000	57.2	242,000	59.6
情 報 通 信 工 事	53,000	12.6	53,000	13.1
環 境 関 連 工 事	28,000	6.7	25,500	6.3
電 力 そ の 他 工 事	38,400	9.1	24,500	6.0
合 計	420,000	100.0	406,000	100.0

(注) 直近に公表されている個別受注工事高予想からの修正の有無 : 有  
直近に公表されている個別完成工事高予想からの修正の有無 : 無

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。